

団体名	国立大学法人 山形大学						
事業名	山形離島の地域づくりを知る						
実施期間	平成30年8月1日～2日						
場 所	山形県酒田市飛島						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	18			3	3	2	26名

<実施内容>

本事業では、8月1日、2日に山形大学留学生18人と引率教員3人が1泊2日で、県内唯一の離島である、酒田市飛島を訪れ、地元の方々との交流を行った。

1日目は、まず、酒田市役所で飛島についての講座を受け、飛島の歴史、気候、自然と特徴や不思議なポイントについて学習した。その後飛島への唯一の交通手段であるフェリー「定期船とびしま」で酒田港より北西39キロ離れた飛島へ移動した。移動時間は約75分で、目的地である飛島の不思議な平たい形が徐々に近くなっていく様子、酒田港の後ろにそびえる大きい鳥海山が段々小さくなっていく様子を楽しむことができた。

飛島に到着後、3名の島民の方をお迎えし、島での生活について説明を受けた。その後の交流時間では、島の方々に活発に質問をする姿が見られた。医療や教育等において、街中とは全く異なる独自の対応を求められる離島の生活について知識を深める貴重な時間となった。最後にこの日学んだことをグループごとに発表した。夕方は飛島の島民になった気分です飛島町内を散策し、町の様子を肌で感じた。

2日目は、二人のガイドの方に飛島、特にジオパークを2時間ほど案内してもらい、飛島の特徴について学習した。飛島は渡り鳥の中継地(休息地)で有名であることや、珍しい野鳥や野草がいること、ジオパークで古代からの不思議な地層が見られる場所についても教えてもらい、自然保護の観点からも貴重な島であることを学んだ。

ジオパーク内のツアー終了後、飛島の食材で作られたお弁当を頂いた。最後の自由時間では、自転車を借りて島を一周したり、雄大な景観を楽しんだり、大いに飛島の魅力を楽しむことができた。

過疎化の問題などを抱えつつも、豊かな自然の環境下で明るく生きる離島の人々の生活を知った、充実した二日間となった。

<記録写真>



酒田市役所で飛島についての出前講座を受講 飛島総合センターにおいて、飛島の方々との交流 ジオガイドによる飛島内散策

<参加者からのコメント>

鄭舒云さん(台湾)/Cheng Shu-Yun

ガリード ブランコ カルラ シリビアさん(ボリビア多民族国)/Garrido Blanco Carla Silvia

今回、飛島に行って、勉強になりました。たとえば、人口の減少と高齢化などのことが起こったら、どのような現象が発生する可能性があることです。飛島と私の国・台湾のことは似ていますので、この現象についてちょっと気になっています。今回、飛島の人と話して、いろいろな台湾のことを思い出しました。私は海が大好きなので、飛島の海はとても綺麗だと思って、たくさん写真を撮りました。飛島のことも台湾の皆さんに紹介したいと思います。将来また機会があったら、もう一度飛島に行きたいと思います。

It was my first time in the west of Yamagata Prefecture and since in Bolivia we do not have access to the sea, I was looking forward to the visit.

The information we got was valuable, the food we tried was delicious, the local attraction we visited were amazing, and people we talked to were very gentle to us during our visit. Apparently, everyone knew about our visit because Tobishima is small and inhabitants are very united.

In my opinion, Tobishima is an underrated tourist destination; it is a very beautiful, quiet place to rest and relax that foreign people do not usually consider visiting when they come to Japan. I would like to go back to enjoy the sceneries, natural attractions, delicious food, and warm contact from its inhabitants again.

The Tobishima study tour was one of the best experiences I had since I came to Japan!